

発刊のことば

本財団では、東京の私学の発展のために海外の教育事情を把握することは重要であるとの判断から、平成24年度あらたに私立学校教員海外研修を本格実施いたしました。

平成25年度からの5カ年計画を引き継ぎ、30年度から3カ年計画を策定し、「ICT教育、アクティブ・ラーニングの実践、キャリア教育及び職業教育」をテーマとして研修を実施しています。今年度は計画の2年度目として、最先端のICT教育を実施しているオーストラリアを視察いたしました。

オーストラリアは、多くの留学生や教育関係者の視察等に対して受け入れシステムが構築されているうえ、ICT教育、アクティブ・ラーニングの実践、キャリア教育及び職業教育の範とするに最適な経験と蓄積を有しています。今回の視察では、ブリスベンで公立の小学校、高校並びに専門学校及び私立の幼稚園を、シドニーで私立の小中高一貫校を視察させていただきました。

各学校並びに各教育関係機関のみなさまにおかれましては、多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

この度、その結果をとりまとめ、報告書として刊行いたしました。この報告書が私立学校関係者をはじめ、広く、教育に関わる方々の参考として活用いただければ幸いです。

令和元年11月

公益財団法人東京都私学財団

理事長 實吉幹夫